

2022年8月30日

大分土壤医の会の案内情報

1. 会の名称

大分土壤の会

2. 設立許可年月日

2018年6月20日

3. 会長

小野 忠

4. 会長のプロフィール

安心院パーライト工業株式会社技術顧問

大分県普及協力員

大分県農業大学校非常勤講師

農学博士

5. 事務局の住所、連絡先

連絡先（会長）

大分県豊後大野市三重町内田 3 1 6 6 - 8

電話 : 090-9792-2918

e-mail : oitadojyoi@oct-net.ne.jp

事務局

大分県速見郡日出町大字川崎字浜田 5969 番地 3

片倉コープアグリ株式会社九州支店

事務局長 楫 直也（かじなおや）

電話 : 080-2192-3580 (0977-72-1122)

e-mail : naoya_kaji@katakuraco-op.com

6. 会員数

正会員 : 20

準会員 : 42

7. 会の特色

コロナ禍の2021年の土壤医検定試験では、予定していた市の会場が急きよ利用できなくなり、会場を近くのホテルに変更し無事実施できました。

会の運営は、正会員が所属している農業資材製造・販売会社よりの御寄付（賛助費）をもとに行っています。会費は一部例外を除き頂いていません。

会の設立当初には県内の肥料・資材製造販売会社、県の研究機関、農業法人、農業生産者および土壤に興味をもつ一般の会員が多数入会されましたが、最近

は入会者数が少ないものの会の活動を知って新規に入会される方もいます。意欲ある農業者や土壌について学びたい方を対象にした研修会も開催し、土壌医の会の活動への認知を図りたいと思います。

過去に実施した研修については、水田土壌の研修では、微生物の活動や化学変化、水田の地力維持のメカニズム、窒素肥沃度と管理、水田処方箋の見方、現地水田の土壌断面観察。土壌物理性の研修では土壌の物理性の調査法の研修を通して物理性の意義と改良方法、現地圃場(ピーマン)の根の分布、処方箋の見方等について研修を行いました。現在では、会員の実践発表や自から採取した土壌の処方箋の見方、課題解決方法の発表等に力を入れています。

2022年度の研修は11月22日に農業生産者の会員の発表を主に開催します。現地ニラ圃場の土壌調査や、4名の会員(農業生産者)が2圃場から採取した土壌分析結果(依頼分析)をもとに、自ら処方箋の作成と考察を行い、研修会では自分の農業経営、課題などを含めて発表して頂く予定です。なお、ニラの研修では、2名のニラ生産者に実践発表をして頂き、事前に栽培歴や生育が異なる各3か所の圃場の土壌を調査し、物理性、化学性、微生物性について野口会長に講演をいただく予定です。

8. 活動計画

- | | |
|--------|---|
| 11月22日 | 大分土壌医の会幹事会
土壌分析結果の見方と処方箋作成研修
ニラ圃場の物理性、化学性、生物性について
現地でのニラの根域調査
研修会場；大分市大南公民館および周辺のニラ圃場 |
| 12月～1月 | 土壌医検定試験2, 3級研修会(ライン研修会)
土壌医検定試験農大研修会
その他一般土づくり研修会(未定) |

9. 入会のお誘い

“土づくりの指導に関わっている方(普及員、営農指導員)、農業法人に勤められている方、土壌に興味のある方(どなたでも)の入会を歓迎します。”

大分土壌の会には土壌医資格者、試験合格者および準会員(これから土壌医試験にチャレンジされる方、土壌に興味のある方)はどなたでも入会できます。平成30年度に土壌医検定試験大分準会場が設置されてから毎年100名を超える県内在住者が受験されていますが、大分土壌医の会には一部の方が入会されるに留まっています。

受験された方、合格された方々にはさらなる研鑽を積んで頂きたいと思えます。会員の皆様のご意見をもとに研修を計画して逝きたいと思えます。